

選定基準について

R07 阿見町メタバース空間構築業務公募型プロポーザルの選定にあたっては、下表に掲げる評価項目及び審査の視点をもとに評価することとし、各項目の評価を総合的に判断して選定します。

	評価項目	評価基準	配点
①	My あみビーチに関する提案	- 霞ヶ浦を魅力的に発信する効果が期待できる - 未来の霞ヶ浦を泳ぐ体験ができ、環境面の啓発効果が期待できる - 利用者の満足度向上や継続的な集客が期待できる	5 点 ×2 (10 点)
②	イベント会場に関する提案	- 町のイベントのオンライン会場が用意され、VR ならではの非日常的な体験が期待できる - 初心者でも利用しやすい工夫が提案されている	5 点
③	エンタメ要素に関する提案	ミニゲームやアトラクションが充実しており、利用者の満足度向上や継続的な集客が期待できる	5 点 ×2 (10 点)
④	2年目以降の活用に関する提案	- 作って終わりではなく、継続的な利用促進につながる提案がなされている 2年目以降の見積り額は妥当なものとなっている	5 点 ×2 (10 点)
⑤	実績・体制	- メタバース空間の構築に関して十分な実績がある - 提案した内容を着実に遂行できる体制が示されている	5 点
⑥	見積額	限られた予算の中で多様な要素を盛り込む工夫がなされている	5 点
⑦	総合評価	- 事業の目的や町の課題を理解している - 事業者の経験や強みを活かした提案となっている - 質疑応答の対応力は優れている	5 点
合計			50

評価方法

各審査員が評価項目ごとに 1 点～5 点のいずれかを選択する。配点が 10 点の項目については、点数を 2 倍にして採点する。

各審査員が採点を行い、最も合計点の高かった事業者を本業務に最適な候補者として選定し、2 番目に高かった事業者を次点者として選定する。同点となった場合、審査委員会の協議により決するものとする。